

No. 1 県道22号（横浜伊勢原）道路改良事業

◆事業概要

1. 概要

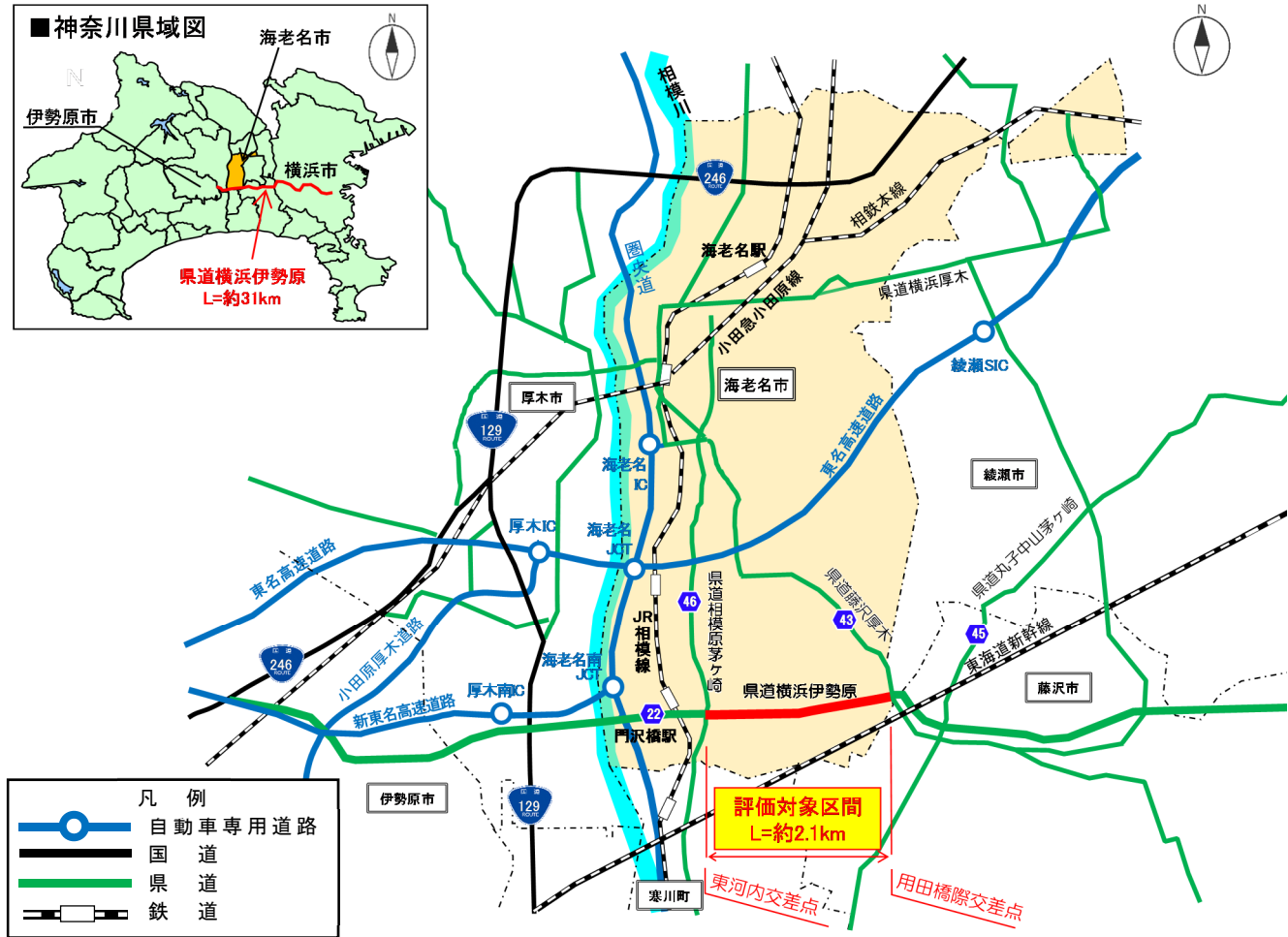
1) 全体の概要

- ア) 本路線は、横浜市磯子区の国道16号を起点とし、伊勢原市下糟屋の国道246号に至る延長約31kmの幹線道路である。
- イ) 本路線は、横浜市、藤沢市、綾瀬市、海老名市、厚木市、伊勢原市を連絡し、県の東西軸としての骨格を担う重要な路線である。
- ウ) 本路線は、「第1次緊急輸送道路※¹」及び「緊急交通路指定想定路※²」に指定されている。

(※1)：高規格幹線道路、一般国道等で構成する広域的ネットワーク及び港湾等に連絡する路線で緊急輸送の骨格をなす路線。
 (※2)：大地震災害発生時において、「緊急交通路」として指定が想定される路線。



■神奈川県域図

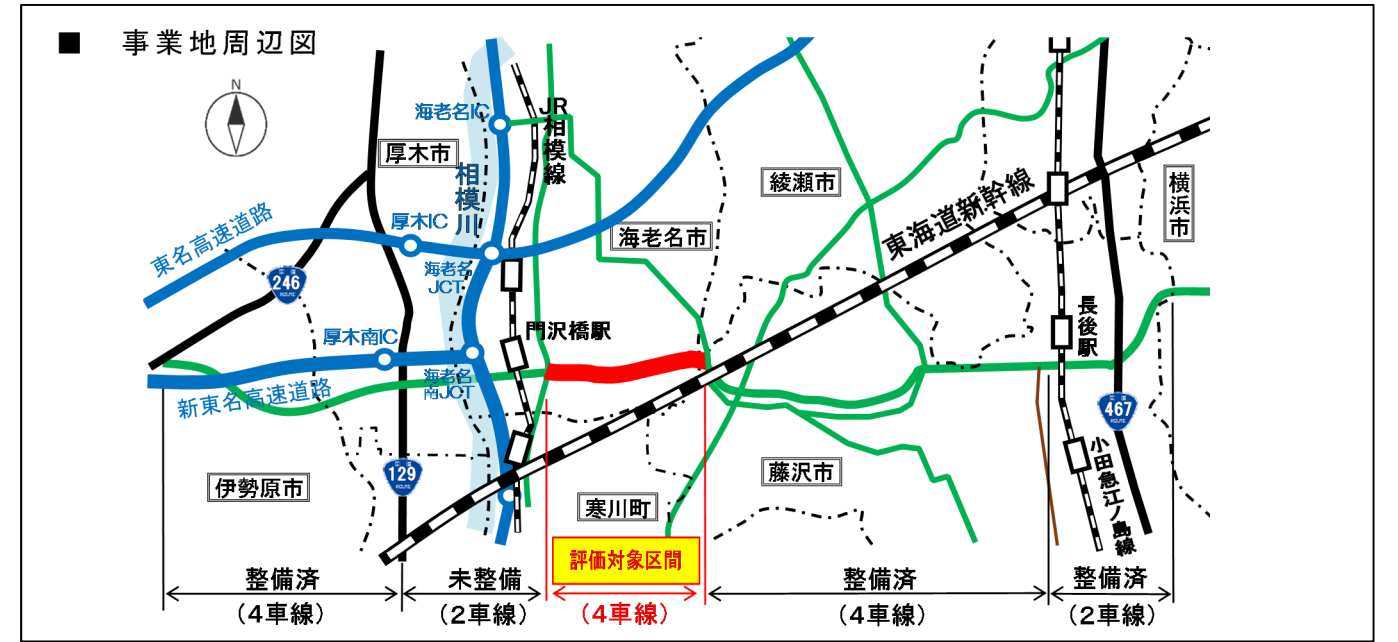


凡例	
	自動車専用道路
	国道
	県道
	鉄道

2) 評価対象事業の概要

- ア) 評価対象区間は、県道43号（藤沢厚木）と交差する用田橋際交差点から県道46号（相模原茅ヶ崎）と交差する東河内交差点までの延長約2.1kmで、2車線から4車線の道路へ拡幅する事業である。
- イ) 横浜市境から評価対象区間（起点）までの区間は、平成26年度までに整備されている。また、国道129号から国道246号までの区間も既に4車線で整備されている。

■事業地周辺図



3) 評価対象事業の位置づけ

ア) 県の計画：

- a) かながわグランドデザイン実施計画第3期実施計画（令和元年7月）
 - ・「交流幹線道路網の整備」として位置づけ
- b) かながわ交通計画（令和4年3月）
 - ・「多車線機能を有する一般幹線道路網」として位置づけ
- c) 改定・かながわのみちづくり計画（平成28年3月）
 - ・「交流幹線道路網の整備」として位置づけ

イ) 市の計画：

- a) 海老名市都市マスタープラン（令和2年4月）
 - ・広域的な自動車交通の円滑性を確保し、周辺都市との連絡性を高める「都市幹線道路」に位置づけ

■かながわ交通計画一般幹線道路網構想図



凡例	摘要
	一般幹線道路網

No. 1 県道22号（横浜伊勢原）道路改良事業

2. 事業の経緯や必要性

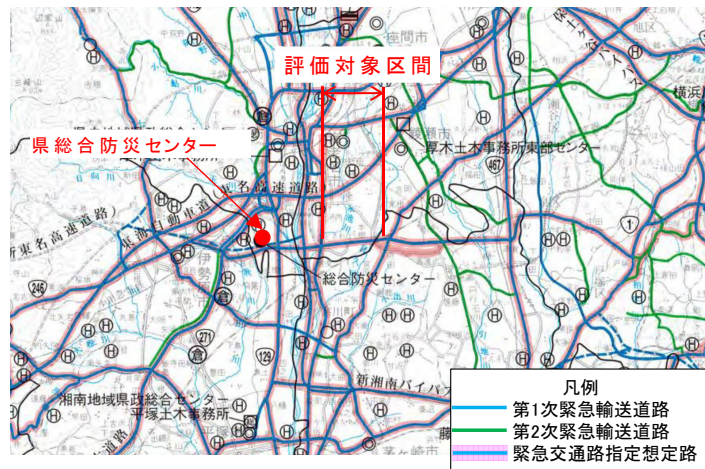
1) 経緯

- 平成30年度 都市計画決定
- 令和2年度 用地取得開始
- 令和3年度 工事着手

2) 必要性

- ア) 事業地より東側の藤沢市域等では既に4車線として整備されており、事業地においては慢性的な交通渋滞が発生し、社会経済活動の支障となっていることから、4車線化により渋滞緩和を図る必要がある。
- イ) 県内では圏央道や新東名高速道路が順次開通されており、これら自動車専用道路を補完して、地域の交流・連携を支える道路ネットワークの強化が必要である。
- ウ) 本路線は、第1次緊急輸送道路及び緊急交通路指定想定路に指定されており、また、沿道には大規模災害時の災害活動の拠点となる県総合防災センターが立地していることから、4車線化による機能強化が必要である。

【神奈川県緊急輸送道路ネットワーク計画図】



【神奈川県総合防災センター】



3. 事業の目的

- 4車線化による交通渋滞の緩和
- 道路ネットワーク（東西軸）の強化と圏央道及び新東名高速道路へのアクセス強化
- 大規模災害時等における機能強化

4. 事業の内容

- 起 終 点 海老名市本郷^{ほんごう}～海老名市門沢橋一丁目^{かどさわばしいちじょうめ}
- 事業延長 約2.1km
- 幅 員 25.0m
- 交通量 計画交通量 40,000台/日（令和12年推計）
現況交通量 18,245台/日（平成28年海老名市調査）
- 道路規格 第4種第1級
- 設計速度 60km/h
- 車 線 数 4車線
- 歩道形態 両側歩道
- 主な工種 道路改良工

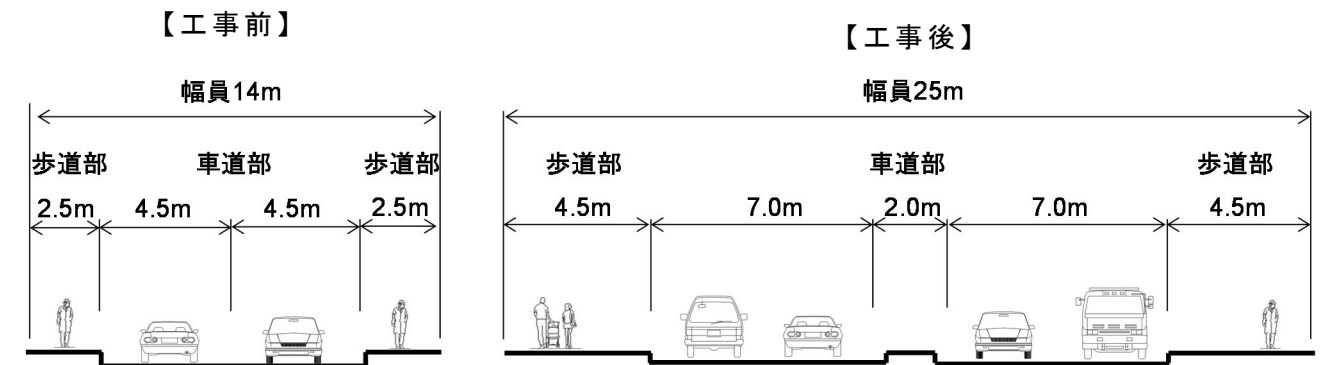
■ 平面図



■ 空中写真



■ 断面図



5. 事業実施にあたって配慮した項目

- 事業内容等に関する地域住民向けの説明会を6回開催（本郷自治会4回、門沢橋自治会2回）し、丁寧に説明することで事業に理解をいただいた。また、事業延長が長いことから、先行整備区間を設け、起点側から用地取得及び工事を進めていくことについて、地元から理解を得て事業を進めている。

No. 1 県道22号（横浜伊勢原）道路改良事業

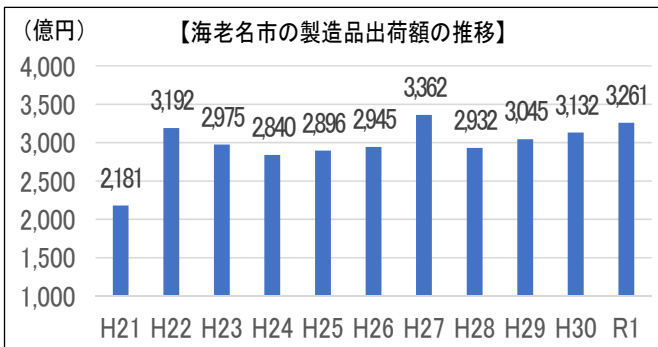
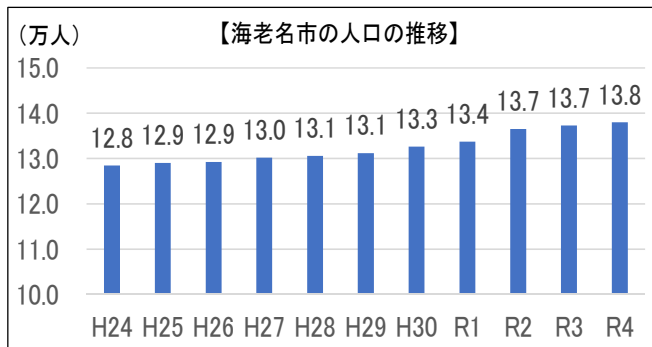
◆ チェックリスト

(1) 事業の必要性等に関する視点

① 事業を巡る社会経済情勢

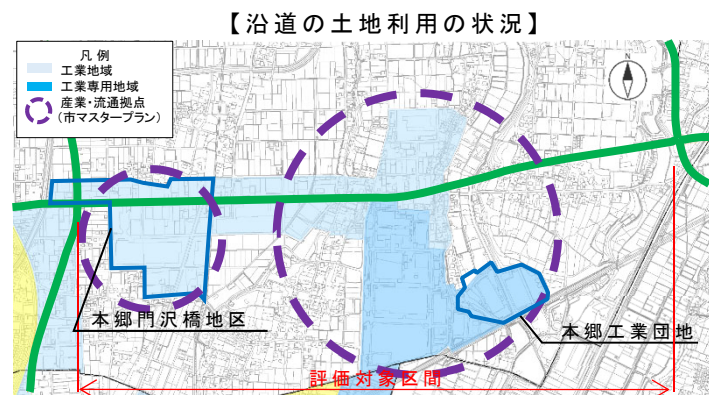
ア) 地域の状況

- 海老名市内は、圏央道「海老名IC」をはじめ、圏央道と東名高速道路を結ぶ「海老名JCT」や、圏央道と新東名高速道路を結ぶ「海老名南JCT」があり広域交通の利便性が高い。
- 海老名市の人口は増加しており、令和4年は約13.8万人となっている。
- 海老名市の製造品出荷額は増加傾向にあり、令和元年度は約3,261億円となっている。



イ) 事業地の状況

- 事業地の交通量は18,245台/日であり、慢性的に交通渋滞が発生している。
- 事業地周辺は、「本郷工業団地」が立地するとともに、平成27年3月に「本郷門沢橋地区」が市街化区域編入されるなど、工業系の土地利用がされている。



ウ) 地元の意識

- 地元の商工会などの民間団体が、圏央道と一体的に整備が必要な路線として早期完成を期待している。

② 事業の投資効果等

■ 費用対効果 $B/C = 83 / 47 = 1.8$ (社会的割引率4%)

総費用:	47億円	事業費:	44億円
総便益:	83億円	維持管理費:	2.7億円
		走行時間短縮便益:	80億円
		走行経費減少便益:	1.6億円
		交通事故減少便益:	1.2億円

経済的内部収益率 (EIRR): 6.4%

■ 総合的な効果

ア) 防災

- 本路線は、第1次緊急輸送道路及び緊急交通路指定想定路であることから、4車線化されることで、地震等大規模災害時において緊急輸送や救助活動の機能強化が図られる。

イ) 安全・安心・利便性

- 本路線は、横浜市域と県央地域を結ぶ主要な幹線道路であることから、4車線化により渋滞が緩和されることで、交通利便性が向上する。
- 歩道が拡幅整備されることで、安全な歩行空間が形成される。

ウ) 地域の活性化

- 本路線は、新東名高速道路「厚木南IC」に直接アクセスできる幹線道路であり、4車線化により、沿道の産業・流通拠点としての機能の充実や企業集積が期待できる。さらに、県道46号（相模原茅ヶ崎）（4車線整備済み）を經由して圏央道「海老名IC」までの区間で4車線ネットワークが形成される。

③ 関係する地方公共団体等の意見

■ 海老名市

- 早期に拡幅整備の事業推進が図られるよう要望する。

(2) 事業の進捗の見込みの視点

① 事業の進捗状況

■ 事業化年度	平成30年度
■ 用地着手年度	令和2年度
■ 進捗率	5.3% (用地取得率: 10.1%) (先行整備区間の用地取得率72.9%)
■ 供用率	0%
■ 残事業の内容等	用地取得、道路改良工

【再評価】

No. 1 県道22号（横浜伊勢原）道路改良事業

②これまでの課題に対する取り組み状況

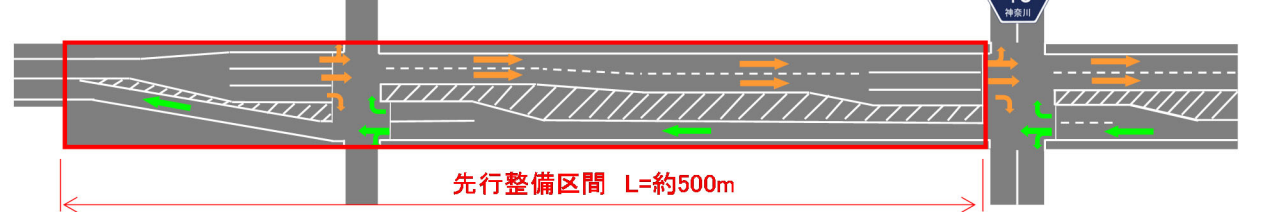
本事業の起点である用田橋際交差点は、県道43号（藤沢厚木）との交差点であり、慢性的な交通渋滞が発生していることから、地元自治会から渋滞対策を要望されていた。このため、用田橋際交差点から約500m区間の先行整備区間を活用し、暫定整備を行うことで交差点の渋滞の緩和を図ることとしている。

■整備イメージ

【現況】



【暫定整備後】



※これはイメージ図であり、警察協議の結果より変更が生じます。

③今後のスケジュール

先行整備区間については、引き続き用地取得を進めるとともに、まとまった用地が確保できたところから暫定整備を行い、令和7年度の供用開始を目指す。残る区間についても順次用地取得を開始し、令和8年度から切れ目なく工事を行い、事業進捗を図る。

年度	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10~R18 2028~2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
用地取得	[Blue bar]										
工事	[Blue bar]										

先行整備区間 供用開始目標

なお、本事業地以西の東河内交差点から国道129号までの約2kmの区間は現況2車線道路だが、「かながわのみちづくり計画」において「事業化検討箇所」に位置づけており、本事業終了後、4車線化整備を進められるよう道路設計等を行っていく。

(3) コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

■代替案立案等の検討

- 本事業地以东の4車線区間と一体として道路ネットワークを（東西軸）の強化を図る必要があることから、代替案は難しく、現計画による整備が最善である。

■評価対象区間の状況



① 起点側の4車線整備済の状況



② 県道46号の4車線整備済の状況



③ 先行整備区間の状況



④ 先行整備区間の状況



◆ 対応方針（案）

継続	<p>【理由】</p> <p>本事業は、4車線化による交通渋滞の緩和や道路ネットワーク（東西軸）の強化など、事業の必要性や重要性は依然として高いことから、事業を継続する必要があると判断する。</p>
----	---